



学校教育目標「かかわる つながる よく生きる」

天応小・中学校 学校だより 令和4年11月号

描ける 架ける 翔る



呉市立天応小学校 Tel 0823 (38)7584

呉市立天応中学校 Tel 0823 (38)7545

人をつなく 心をつなく

10月24日（月）から10月28日（金）まで、いじめ撲滅キャンペーンの一環として、小中合同のあいさつ運動を実施しました。期間中は、毎朝、縦割り班の中学生と小学生（5、6年生）が正門及び新体育館正面に立ち、登校してくる児童生徒に対し、いつもより丁寧なお辞儀をしながら、あいさつを交わしました。

そのような児童生徒の様子を見てみると「あいさつ」の意味を改めて考えさせられます。（諸説あり）

① 心を開いて相手に近づくこと

② 相手の存在を認め、思いやること

このような2つの意味を込めたとき、それぞれの「あいさつ」は、互いの心をなごませるとともに、より深く相手に迫り、温かな人間関係を築く一歩となるはずです。

そして、こうした「あいさつ」が続くことで、胸に付けたバッジにある「どこよりも 明るい学校へ」の実現につながると思います。これからも自らが先手で、心が通い合う「あいさつ」を交わしたいものです。

桜梅桃李～青春の花火のように～第52回中学校文化祭

10月15日（土）澄み渡る青空のもと、心地よい秋風がそよぐ中、第52回文化祭を実施しました。

新体育館と小学校の体育館の両方が使えるという機会を活用し、ステージ発表は小学校体育館で、展示発表は、新体育館で行いました。

オープニングでは、文化委員長の藤田珠里さんが本年のスローガン『桜梅桃李』のもと、「人にはそれぞれ自分にしかない美しさをもっている。それぞれの個性を輝かせ、今日の文化祭で青春を謳歌していきましょう。」と挨拶し、次のような発表が行われました。

学年発表		教科・部活動発表
【第1学年】理科：「統計グラフ」 【第2学年】総合的な学習の時間：「つなごう防災プロジェクト」 【第3学年】器楽合奏：「群青：YOASOBI」		・音楽科合唱 【第1学年】「マイバラード」 【第2学年】「大切なもの」 【第3学年】「Let's search for tomorrow」 ・文化部合奏「ファンファーレ」「おもちゃの兵隊」
展示 発表	国語科（書写、校歌、合唱コンクール合唱曲歌詞）、理科（科学研究）、英語（タイトル“I”） 美術（魔王〔音楽科連携〕、風景画等）、総合的な学習の時間、技術、家庭科、かしの芽1、文化部	

まず、学年発表の第1学年、世の中のことを自分事として捉えた「統計グラフ」の成果発表。第2学年、「つなごう防災プロジェクト」として、現地調査や聞き取りから、これから私たちは、天応を災害に強い街としていくため、何をすべきかの提案でした。圧巻は、第3学年「群青：YOASOBI」の器楽合奏。中学校の最終学年や、受験生としての自分たちの心情にピッタリと当てはまる歌詞に込められた思いを理解し、それを担当する楽器の響きとして表現した演奏でした。フィナーレのアンコール演奏も含め、とても素敵でした。続いて合唱コンクール。3年ぶりの実施のため、手本となるイメージがないこと、マスクを着用して歌うこと等、様々な課題を乗り越え、各学級の思いを込めた合唱となりました。呉信用金庫ホールで歌うことを目指した各学級の取組は、尊い経験となったことと思います。（結果、第1学年が出場します。）

この文化祭を通して、生徒は、質の高い文化を創造する喜びを味わうとともに、自他の個性を認め、互いに高め合おうとする学校風土が確実に培われていることを実感した1日となりました。また、参観していただいた保護者の皆様にも、学校での学びが確かなこと、生徒の健やかな成長をお伝えできたと考えます。



呉市立天応学園開校に向けての保護者説明会 ～復興のシンボル～

10月15日（土）新体育館において、呉市立天応学園開校に向けての保護者説明会（主催：呉市教育委員会）が行われました。開会前は、新体育館1階の特別教室等と天応小体育館で「ありがとう会」で描いたハンドペイント作品を公開しました。

本会は、30年豪雨災害からの復旧・復興から新しい学校づくりに陣頭指揮をされた呉市教育委員会寺本教育長様の挨拶で開会し、担当課長から①義務教育学校とはどんな学校か②施設の特徴③コミュニティ・スクールについて、天応中学校長から天応学園の特徴について説明を行いました。

続いての質疑応答では、①コミュニティ・スクールの活動の具体例②制服③部活動のあり方④前期（小6）から後期（中1）に移行するときの「進級式」のような儀式⑤卒業アルバム作成⑥授業時間（単位時間）⑦他の中学校への進学⑧修学旅行⑨防犯対策⑩中学校給食実施等、たくさんの質問が出されました。

保護者が心配されていることなど各質問については、既に検討していることについては学校の考えをお伝えし、新たな気づきをいただいた事項については、関係機関と連携しながら対応を検討しているところです。

133名、91家庭の皆様にご参加いただきました。義務教育学校として開校する天応学園にかけていただいている多くの皆様の熱意や期待を強く感じた時間でした。



防災宿泊体験学習（4年生）

10月21日（金）18時より、小学校4年生の希望者29名による防災宿泊体験学習が新体育館で行われました。4年生が総合的な学習の時間の中で学んできた「防災バッグ」の中身を、実際に避難所に避難し朝まで過ごす中で検証しようというダイナミックな取組でした。新聞紙でスリッパを作ったり、持参した非常食を食べたりしましたが、段ボールベッドの組み立てに大苦戦しました。4年生が自分たちの力で段ボールベッドを組み立てることは至難の業であることもこの体験で学ぶことができました。新体育館のシャワーを初めて使ったのもこの4年生ということになります。その寝心地の良くないベッドの上で朝までゆっくり眠ることができました。中国新聞、広島ホームテレビから取材を受け、「5UP」の番組内で大きく取り上げていただきました。放映後、県外も含め何件か問い合わせを受けたのも嬉しかったです。

陸上記録会・呉市体育祭（6年生）

10月29日（土）に、呉市陸上記録会がミットヨスポーツパーク郷原陸上競技場で行われました。今年度もコロナ対策で6年生のみの参加となりましたが、昨年度の種目に1500m走と男女混合400mリレーが加わり、6年生の10名の選手達は皆全力を出し切り躍動しました。翌30日（日）の呉市体育祭にも6年生児童が2名参加し、100m走で見事入賞しました。

新体育館での学習発表会（全学年）

昨年度までの2年間は、コロナ禍によって参観日として音楽室で実施しましたが、今年度の学習発表会は、3年ぶりに体育館で、しかも新体育館で実施いたします。今年度も来賓の皆様にはお越し願えませんが、コロナ対策を万全にして、保護者の皆様の参加は各家庭2名まで、入れ替え制で実施いたします。先月の天応中学校の文化祭は大いに盛り上がりましたが、小学生も最高の演技を見ていただくため毎日頑張っています。当日までと当日、しっかり応援してやってください。